## 水のある風景を訪ねてみよう

# 狭山の名水

### 笹井・瀧不動尊の「一時（いっとき）水」

瀧不動尊の下から湧き出る清水は「一時水」と言われています。

飛鳥時代にこの水音を聞いて役小角（えんのおずの）がこの地に霊場を開き、修験者たちはこの滝にうたれて修行したそうです。

笹井地区の住宅地の近くに残る貴重な湧水ですが、水量も豊富で冬場でも小さな滝のように湧水が流れ出ています。

瀧不動尊と一時水

### 笹井・宗源寺裏の湧水群

宗源寺の裏手の崖下に、いくつかの湧水があり、水量は豊富です。

墓地の回りを取り囲むように掘割のような水路水あり、その流れを辿って行くと、崖下からの湧水があります。水路の水はすべて湧き水によるもので、宗源寺の墓地の手水にも利用されています。

湧水群

### 下奥富・広福寺の清水

奥富小学校の脇にある広福寺。竜宮造りの山門をくぐり境内に入ると、梅の古木と井戸があり、竹筒から冷たい水が流れ出ています。

三代将軍家光が鷹狩の際に、この井戸水で沸かしたお茶を飲んだそうですが、残念ながら現在は井戸は枯れています。

竹筒の水は、地下50ｍから汲み上げている清水で、年間を通してこんこんと流れています。また、本堂前にある池にも地下水が流れ、澄んだ水の中で鯉が気持ち良さそうにスイスイと泳いでいます。

広福寺山門を入ると井戸と竹筒があります

新狭山駅から徒歩１０分の広福寺

㉕瀧不動と㉖宗源寺は徒歩１０分ほど